

2021年度（第1次募集・第2次募集）

東京医科歯科大学大学院

医歯学総合研究科博士（後期）課程

生命理工医療科学専攻

《学生募集要項》



国立大学法人

東京医科歯科大学

TOKYO MEDICAL AND DENTAL UNIVERSITY

## 【目次】

アドミッションポリシー .....	1
1. 募集人員 .....	2
2. 標準修業年限及び学位 .....	2
3. 入学の時期 .....	2
4. 出願資格 .....	2
5. 出願期間 .....	3
6. 「社会人大学院コース」について .....	3
7. 出願手続 .....	3
8. 選抜方法及び試験科目等 .....	5
9. 試験日時及び場所 .....	5
10. 合格発表 .....	6
11. 入学手続 .....	6
12. 出願資格審査について .....	6
13. 受験上の注意事項 .....	9
14. 先制医歯理工学コースについて .....	10
15. その他 .....	10
分野構成 .....	12
組織及び連絡先 .....	17
東京医科歯科大学案内図 .....	18
入学試験実施スケジュール .....	19

# 東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科

## 博士（後期）課程生命理工医療科学専攻アドミッションポリシー

### I. 人材育成目標

生命科学、生体工学、医療科学とその関連分野（生命理工医療科学分野）に精通し、生命理工医療科学と疾患研究領域との融合的学際分野において幅広い教養と国際的な視野を有し、高度な専門性と実践的問題解決能力を持った人材、とりわけ先端的な研究遂行能力を有する研究者、卓越した学識と優れた人間性を有する教育者、技術革新を目指すバイオ産業、医療機器開発、先制医療を実現する臨床検査などの現場で、リーダーシップを発揮して活躍できる人材を育成する。

### II. アドミッションポリシー

本学の掲げる、幅広い教養と豊かな人間性、高い倫理観、自ら考え解決する創造性と開拓力、国際性と指導力を備えた人材を育成するという教育理念の下、大学院医歯学総合研究科医歯学専攻と生命理工医療科学専攻は、各々のディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーに基づいた教育を行っている。このような教育を受ける者として、次に掲げる意欲・目的意識と知識・技能等を備えた学生を求める。

- 1) 医学、歯学、生命理工学、または医療科学に対する高い関心と明確な目的意識があり、関連する諸問題に主体性を持って取り組む意欲を有している。
- 2) 医学、歯学、生命理工学、または医療科学に関わる諸問題の解決に向けた研究を実施できる知識と技能を有している。
- 3) 研究を協働して推進し且つその成果を広く各界に発信するために必要な倫理観、英語力及びコミュニケーション能力を有している。

## 1. 募集人員

25 名（社会人大学院コース若干名を含む）

## 2. 標準修業年限及び学位

標準修業年限は 3 年とし、次の学位のいずれかが取得できます。

博士（理学）

博士（工学）

博士（保健学）

## 3. 入学の時期

2021 年 4 月

## 4. 出願資格

次のいずれかに該当する者

- (1) 修士の学位又は専門職学位を有する者及び 2021 年 3 月までに授与される見込みの者
- (2) 外国において修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び 2021 年 3 月までに授与される見込みの者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び 2021 年 3 月までに授与される見込みの者
- (4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び 2021 年 3 月までに授与される見込みの者
- (5) 国際連合大学本部に関する国際連合と日本国との間の協定の実施に伴う特別措置法（昭和 51 年法律第 72 号）第 1 条第 2 項に規定する 1972 年 12 月 11 日の国際連合総会決議に基づき設立された国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者及び 2021 年 3 月までに授与される見込みの者
- (6) 外国の学校、第 4 号の指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し、大学院設置基準第 16 条の 2 に規定する試験及び審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者
- (7) 文部科学大臣の指定した者（平成元年文部省告示第 118 号）
  - ① 大学を卒業し、大学、研究所等において、2 年以上研究に従事した者で、本大学院において当該研究の成果等により修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者
  - ② 外国において学校教育における 16 年の課程を修了した後、又は外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した後、大学、研究所において、2 年以上研究に従事した者で本大学院において、当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者
- (8) 本大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、2021 年 3 月 31 日において 24 歳に達している者

※ (6)、(7)、(8) に該当する者は「12. 出願資格審査について」を参照すること。

## 5. 出願期間

出願期間	第1次募集	2020年7月20日(月)から2020年7月28日(火) (2020年7月13日(月)から入学検定料振込可)
	第2次募集	2020年11月24日(火)から2020年11月30日(月) (2020年11月17日(火)から入学検定料振込可)
出願方法	書留速達郵便により、『博士(後期)課程生命理工医療科学専攻入学試験出願書類在中』と朱書きした角形2号の封筒により出願期間内に必着のこと。	
送付先	〒113-8510 東京都文京区湯島1-5-45 東京医科歯科大学統合教育機構入試課大学院入試係	

※本学教員が出願する場合は、以下の期間に入試課へ問い合わせ願います。

受付期間 第1次募集 2020年6月1日(月)から2020年6月5日(金)

第2次募集 2020年10月5日(月)から2020年10月9日(金)

## 6. 「社会人大学院コース」について

社会人大学院コースの募集を併せて行います。出願資格、出願方法については本要項に準じるものほか、次のとおりとします。4月以降も継続して勤務する場合は本コースでの出願となります。

募集人員	若干名
提出書類	「7. 出願手続」10～12に記載された、次の書類を提出してください。 ①勤務先の承諾書 ②志願理由書 ③これまでの学会発表・論文発表等の活動、あるいは勤務先での業務内容等

## 7. 出願手続

(1) 出願を希望する者は、出願に先立ち必ず志望する専攻分野の指導教員と面談し、今後の研究・教育について相談してください。(募集を行わない分野もありますので、予めご了承ください。)

(2) 受験票は下記の期日以降に郵送します。

第1次募集	2020年9月18日(金)
第2次募集	2021年1月22日(金)

(3) 出願書類等

次の書類を一括して入試課に提出してください。

	提出書類	注 意 事 項
1	入学願書	<p>本学所定の様式【様式1】 ※指導教員に署名・捺印を受けること。</p> <p>写真【出願前3ヶ月以内に撮影したもので上半身無帽縦4cm×横3cmのもの】を所定の箇所に貼付すること。 ※写真の裏面に氏名を記入すること。 ※写真(3枚)は同一のものを使用すること。</p> <p>※連携大学院分野(理研生体分子制御学、NCC腫瘍医科学)の分野長以外の教員を指導教員として出願する場合には、入学願書に指導教員及び分野長両名の押印が必要となり、入学願書が通常のものとは異なるため、分野長以外の教員を指導教員として出願する者は、様式をダウンロードする際に、注意すること。</p>

2	受験票・写真票	<p>本学所定の様式【様式 2】</p> <p>写真【出願前 3 ヶ月以内に撮影したもので上半身無帽縦 4cm × 横 3cm のもの】を所定の箇所に貼付すること。</p> <p>※写真の裏面に氏名を記入すること。</p> <p>※写真（3 枚）は同一のものを使用すること。</p>
3	成績証明書 【大学（学部）】	<p>出身校で発行された日本語または英語表記のもの</p> <p>※本学卒業（見込）者は提出不要</p>
4	卒業（見込）証明書 【大学（学部）】	<p>出身校で発行された日本語または英語表記のもの</p> <p>※本学卒業者は提出不要。本学卒業見込者は要提出。</p>
5	成績証明書 【大学院（修士・博士課程）】 (大学院修了（見込）者のみ)	<p>出身校で発行された日本語または英語表記のもの</p> <p>※本大学院修了（見込）者は提出不要</p>
6	修了（見込）証明書 【大学院（修士・博士課程）】 (大学院修了（見込）者のみ)	<p>出身校で発行された日本語または英語表記のもの</p> <p>※本大学院修了者は提出不要。本大学院修了見込者は要提出。</p>
7	研究（希望）計画書	<p>本学所定の様式【様式 6】</p> <p>本大学院で行おうとする研究の計画を 1000 字以内で記載すること。</p>
8	検定料納付証明書貼付台紙	<p>本学所定の様式【様式 5】</p> <p>検定料（36,000 円）を振り込んだことがわかるもの（例：銀行窓口での振込依頼書、ATM ご利用明細票、インターネットバンキング振込完了ページを印刷したもの等）を貼付すること。</p> <p>検定料振込先：三菱 UFJ 銀行本店 普通預金 7897115          国立大学法人 東京医科歯科大学</p> <p>※振込人氏名の前に、必ず下記の該当する番号を入力し振り込むこと。          1 次募集：47000      2 次募集：47200</p>
9	受験票返送用封筒	<p>長形 3 号封筒（120mm × 235mm）に切手（特定記録速達郵便料 544 円）を貼り、受信先及び郵便番号を記入すること。</p>
10	業績調書	<p>様式任意・A4 判用紙</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・氏名</li> <li>・修士論文または主な研究論文の概要（1000 字程度）</li> <li>・業績リスト（主な研究論文、主な学会発表、著書等を年代順に記載すること）</li> </ul> <p>※修士論文、主な研究論文、学会発表抄録等のコピーを添付すること。</p>
11	勤務先の承諾書 (「社会人大学院コース」希望者のみ)	<p>本学所定の様式【様式 7】</p>
12	志願理由書 (「社会人大学院コース」希望者のみ)	<p>様式任意・A4 判用紙 1 枚程度</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・関心を持つ分野</li> <li>・研究計画</li> <li>・将来の目標</li> </ul>
13	これまでの学会発表・論文発表等の活動、あるいは勤務先での業務内容等 (「社会人大学院コース」希望者のみ)	<p>様式任意・A4 判用紙</p>

14	出願資格審査結果通知書の写し (出願資格審査により出願資格を認められた者のみ)	出願前に出願資格審査を受け、出願資格を認められた者は、郵送された出願資格審査結果通知書のコピーを提出すること。
15	氏名の変更を証明する書類 (提出する証明書類と現在の氏名が異なる場合のみ)	運転免許証の写し(両面コピー)、住民票、戸籍抄本、パスポート等
16	大学院入学志願者履歴書 (外国の学歴を有する者のみ)	本学所定の様式【様式 10】
17	在留カードまたは入国査証 (VISA) の写し (外国人留学生のみ)	両面カラーコピーしたもの ※在留カードは在留期間(満了日)に注意すること。
18	パスポートの写し (外国人留学生のみ)	氏名、生年月日、パスポート番号、有効期限の記載、写真の貼ってあるページをコピーしたもの。
19	その他本大学院が必要とする書類	上記以外に書類の提出を依頼する場合がある。

・本学所定の様式については、本学ホームページからダウンロードして使用してください。

[http://www.tmd.ac.jp/admissions/graduate-school/youkou/8\\_5d009904a0926/index.html](http://www.tmd.ac.jp/admissions/graduate-school/youkou/8_5d009904a0926/index.html)

・いったん出願手続きを完了した者に係る出願書類及び入学検定料は、理由の如何にかかわらず返還しません。

・出願書類が全て揃っていない場合は受付できないので、出願の際はよく確認してください。

※第2次募集入学試験は、第1次募集入学試験が不合格の場合でも出願することができます。

## 8. 選抜方法及び試験科目等

### (1) 選抜方法

入学者の選抜は、筆記試験(外国語)、口述試験及び出願書類により行います。

### (2) 試験科目

科目	内容等	時間
筆記試験 (外国語)	TOEFL-ITP テストを行う。 ※ TOEFL-iBT 等のスコアをもって代えることはできません。	115 分
口述試験	これまでの研究業績と研究(希望)計画について、パワーポイントで10分間のプレゼンテーションを行い、その後20分間の質疑応答を行う。 (注:試験当日、プレゼンテーション用のノートパソコンを各自持参すること。また、当該パワーポイントで作成したスライドの印刷物5部を持参すること。それ以外の資料や原稿をプレゼンテーションで使用することはできない。) ※ MAC パソコンを持参する場合は必ず VGA 変換ケーブルも持参すること。	—

## 9. 試験日時及び場所

### (1) 日時

	年 月 日	科目名等	受験者入室 限度時刻	試験時間
第1次募集	2020年9月29日(火)	筆記試験(外国語)	10時20分	11時00分～12時55分
		口述試験	13時30分	13時45分～
第2次募集	2021年2月1日(月)	筆記試験(外国語)	10時20分	11時00分～12時55分
		口述試験	13時30分	13時45分～

## (2) 場所

東京医科歯科大学（東京都文京区湯島 1 - 5 - 45）

※受験者用の駐車場はありません。電車、バス等公共交通機関を利用してください。

## 10. 合格発表

第1次募集	2020年10月23日（金）13時
第2次募集	2021年3月5日（金）13時

本学ホームページ上（<http://www.tmd.ac.jp/>）に合格者の受験番号を発表するとともに、合格者には合格通知書及び、入学手続き書類を郵送します。

※電話等による問い合わせには一切応じません。

## 11. 入学手続

期 間	第1次募集	2020年10月29日（木）から2020年11月5日（木）
	第2次募集	2021年3月11日（木）から2021年3月16日（火）
受付場所	東京医科歯科大学統合教育機構入試課（1号館西1階）	
受付時間	平日9時から12時、13時から17時	

※卒業（修了）見込みの者は、2021年3月26日（金）までに卒業（修了）証明書の提出が必要です。

※入学時の必要経費（2020年度実績）

○入学料 282,000円

○授業料 前期分 267,900円（年額535,800円）

- ・入学料・授業料の改定が行われた場合は改定時から新料金が適用されます。
- ・入学料の納入は、入学料振込依頼書を使用し、最寄りの銀行の窓口から電信扱いで振込みを行ってください。
- ・入学後の授業料の納入方法は、預金口座からの自動引落としにより行います。（入学手続の際に詳細をお知らせします。）
- ・入学料及び授業料の納付に関する照会は、財務部財務企画課資金管理係（03 - 5803 - 5048）まで問い合わせ願います。
- ・本学の修士課程を2021年3月修了見込みの者で、引き続き本研究科の博士（後期）課程に進学を希望する者は、学内進学者とし、入学料は不要です。
- ・経済的に困窮しており、授業料の支払いが困難な学生に対しては、授業料支払の減免制度があります。詳しくは学生支援・保健管理機構学生支援事務室（03 - 5803 - 5077）まで問い合わせ願います。

## 12. 出願資格審査について

出願資格（6）、（7）、（8）により出願しようとする者は事前に入試課に問い合わせのうえ、以下のとおり、手続きを行ってください。

### (1) 受付期間

受付期間	第1次募集	2020年6月10日（水）から2020年6月12日（金）
	第2次募集	2020年10月14日（水）から2020年10月16日（金）
申請方法	書留速達郵便により、『博士（後期）課程生命理工医療科学専攻入学試験出願資格審査書類在中』と朱書きした角形2号の封筒により受付期間内に必着のこと。	
送付先	〒113-8510 東京都文京区湯島1-5-45 東京医科歯科大学統合教育機構入試課（1号館西1階）	

※やむを得ない事情により、入試課窓口にて出願資格審査申請手続きができない場合は、郵送にて申請することも可能です。その際は、書留速達郵便により、『博士（後期）課程生命理工医療科学専攻入学試験出願資格審査書類在中』と朱書きした角形2号の封筒により受付期間内に必着のこと。

(2) 提出書類

	提出書類	注 意 事 項
1	出願資格審査申請書	本学所定の様式【出願資格審査・様式1】
2	成績証明書 【大学（学部）】	出身校で発行された日本語または英語表記のもの
3	卒業（見込）証明書 【大学（学部）】	出身校で発行された日本語または英語表記のもの
4	成績証明書 【大学院（修士・博士課程）】 （大学院修了（見込）者のみ）	出身校で発行された日本語または英語表記のもの
5	修了（見込）証明書 【大学院（修士・博士課程）】 （大学院修了（見込）者のみ）	出身校で発行された日本語または英語表記のもの
6	在学証明書 （3又は5の卒業（修了）見込証明書が発行されない場合のみ）	出身校で発行された日本語または英語表記のもの
7	志願理由書	様式任意・A4判用紙1枚程度 ・関心を持つ分野 ・研究計画 ・将来の目標
8	研究歴証明書	様式任意・A4判用紙 ・研究期間 ・研究内容 ・研究機関名 ・論文や学会発表のリスト
9	業績調書	本学所定の様式【出願資格審査・様式2】 1. 論文等名称 2. 共著者又は共同発表者名 3. 発行又は、発表の年月 4. 発行所、発表雑誌又は発表学会等の名称 5. 概要（200字以内） ※共著の論文、著書を含む。 ※項目番号を付し、それぞれの内容を記入すること。
10	経歴調書	本学所定の様式【出願資格審査・様式3】 ・学歴 高校卒業から記入すること。 ※外国人留学生は小学校卒業から記入すること。 ・職歴 これまでにを行った研究等に関する業務内容がわかるように詳しく記入すること。

11	学術論文	様式任意・A4判用紙 ・最近、学術誌上に発表されたもので、修士論文と同等以上の水準にある論文の別冊または学会抄録の写し。 ただし、この研究への主要な役割を果たした証明書を添付すること。 ・論文の言語は、原則として日本語又は英語によるものとする。
12	学術論文の要旨	本学所定の様式【出願資格審査・様式4】 和文は2000字以内、英文はA4判3枚以内
13	これまでに行った研究の要旨	本学所定の様式【出願資格審査・様式5】
14	志望する専攻分野で行いたい研究の抱負	本学所定の様式【出願資格審査・様式6】
15	結果通知用封筒	長形3号封筒(120mm×235mm)に切手(特定記録速達郵便料544円)を貼り、受信先及び郵便番号を記入すること。
16	推薦状(指導教員)	様式任意・A4判用紙志望分野の指導教員が作成したもの
17	推薦状(任意提出書類)	様式任意・A4判用紙
18	氏名の変更を証明する証明書 (提出する証明書と入学願書の氏名が異なる場合のみ)	運転免許証の写し(両面コピー)、住民票、戸籍抄本、パスポート等
19	大学院入学志願者履歴書 (外国の学歴を有する者のみ)	本学所定の様式【様式10】
20	在留カードまたは入国査証 (VISA)の写し (外国人留学生のみ)	両面カラーコピーしたもの ※ <u>在留カードは在留期間(満了日)に注意すること。</u>
21	その他参考となるもの (任意提出書類)	様式任意 資格・免許等
22	その他本大学院が必要とする書類	上記以外に書類の提出を依頼する場合がある。

※上記の本学所定の様式は本学ホームページからダウンロードして使用してください。

[http://www.tmd.ac.jp/admissions/graduate-school/youkou/8\\_5d009904a0926/index.html](http://www.tmd.ac.jp/admissions/graduate-school/youkou/8_5d009904a0926/index.html)

(3) 審査方法出願資格審査を下記により行います。

①書類審査

上記提出書類について審査します。

②面接審査

面接審査	
第1次募集	2020年6月18日(木) 15時から
第2次募集	2020年10月27日(火) 14時から

(4) 審査結果

審査結果	
第1次募集	2020年7月16日(木)以降に郵送で通知
第2次募集	2020年11月19日(木)以降に郵送で通知

※第1次募集は7月20日(月)、第2次募集は11月24日(火)までに届かない場合は、入試課大学院入試係へお問い合わせください。

### 13. 受験上の注意事項

試験当日は、「受験票」を必ず持参してください。また、合格発表後の入学手続にも必要となるので、大切に保管してください。

なお、「受験票」を紛失した者は、事前に1号館西1階の入試課に申し出て再発行してもらってください。

#### ○交通について

- ・試験室までの交通手段・所要時間については、事前に確認してください。
- ・悪天候等による交通機関の影響に十分留意し、遅刻のないように注意してください。

#### ○机の上に置けるもの

- ・受験票
- ・筆記用具（HBの黒鉛筆またはシャープペンシル、消しゴム）
- ・鉛筆削り
- ・時計（時計機能だけのもの、アラームの使用は不可）  
※辞書（電子辞書等を含む）の使用は認めません。  
※これら以外は、かばんなどにしまってください。

#### ○試験室への案内

- ・入学試験当日、試験室を間違えないよう掲示等の案内に注意してください。
- ・入学試験前の下見は建物の確認のみで、試験室には入れません。

#### ○試験室の入退室

- ・受験者は、受験者入室限度時刻までに所定の試験室に入室してください。
- ・携帯電話やポータブルオーディオプレイヤー等を持っている受験者は、試験室に入る前に必ずアラームの設定を解除し電源を切って、かばんに入れて身に付けないでください。万一、かばんの中で携帯電話等が鳴動した場合、試験監督者が本人の了解を得ずに、かばんを試験室の外に持ち出すこととします（不正行為として取り扱う）。
- ・試験当日やむを得ない事情により遅刻した者には、受験者入室限度時刻から30分までは、受験を認めます。ただし、試験時間は延長しません。遅刻した場合には、本学係員（大学名の入った腕章を着用した職員）の指示に従ってください。
- ・入退室する際は、受験票を携帯してください。
- ・退室する際は、忘れ物のないように、机の中などを確認してください。

#### ○受験中の注意事項

- ・試験室では、全て試験監督者の指示に従ってください。
- ・試験室及び指定された場所以外には、一切の立ち入りを禁じます。
- ・試験室では、受験票を机の上に提示してください。
- ・試験開始以降、試験が終了するまで、退室は認めません。試験中の発病等やむを得ない場合には、手を挙げて試験監督者の指示に従ってください。退室を認められた場合でも、試験時間の延長等の救済措置は行いません。また、退室後、次の科目の試験開始から30分以上を経過した場合は、当該科目の受験を認めません。
- ・解答用紙に、受験番号及び氏名等を正しく記入してください。正しく記入されていない場合は、採点できないので注意してください。
- ・解答は、HBの黒鉛筆またはシャープペンシルを使用し、万年筆、ボールペン及び色鉛筆等は使用しないでください。

#### ○その他

- ・筆記試験、口述試験のうちどれか1つでも受験しなかった者は、不合格となるので注意してください。

- ・当日、保護者等の付添い者は、本学の構内に入ることは出来ません。なお、大学周辺で合格発表等の代行の申し込みや、チラシ等の配布を行っている場合がありますが、本学とは一切関係がないので注意してください。
- ・その他、不明の点がある際は、本学係員（大学名の入った腕章を着用した職員）に尋ねてください。

#### 14. 先制医歯理工学コースについて

様々な領域の研究者・専門家が連携して、疾患に関わる種々のオミックスデータを収集し、それらを統合的に解析して、疾患メカニズムの包括的理解に基づく健康管理アルゴリズムを開発し、さらには社会実装を目指す統合先制医歯保健学の推進に資する人材育成のため、医歯学専攻と生命理工医療科学専攻をまたがる形で「先制医歯理工学コース」を設置しています。

##### ○先進医療デバイス IoT 学プログラム

医療及び健康福祉に基づく生命情報科学・デバイス理工学を理解し、医療の観点に基づき、学際的かつ柔軟な発想にて先導できる研究者、高い倫理観及び学識・創造力を有する教育者、世界の動向や社会の要請に呼応し、新たな医療産業の領域で活躍できる人材を養成することを目的として、先進医療デバイス IoT 学プログラムを設けています。

先制医歯理工学コース先進医療デバイス IoT 学プログラム履修者は、プログラムが指定する科目を履修することで、博士（理学・工学・保健学）の学位が示す能力に加えて、医療及び健康福祉に基づく生命情報科学・デバイス理工学を理解し、先制医療の発展に貢献できる研究能力を身に付けた者として、当該コースを修了した旨を学位記に付記します。

なお、先制医歯理工学コース先進医療デバイス IoT 学プログラムの希望者は、入学後、履修登録時にプログラム指定科目を登録してください。

##### ○疾患生命創薬科学プログラム

複雑な疾患を対象とした研究開発を体系的に理解するとともに関連する学問領域の幅広い学識を備え、疾患の解明と創薬を通じた疾患の予防や治療及びその幅広い関連分野において、従来の知識集約型のみならず、AI 時代に対応したネットワーク型実践的問題解決能力を有し、教育研究機関での当該学問分野や産業界のリーダーとなる人材を養成することを目的として、疾患生命創薬科学プログラムを設けています。

先制医歯理工学コース疾患生命創薬科学プログラム履修者は、プログラムが指定する科目を履修することで、博士（理学・工学・保健学）の学位が示す能力に加えて、疾患の解明と創薬を通じた疾患の予防や治療及びその幅広い関連分野においてネットワーク型実践的問題解決能力を身に付けた者として、当該コースを修了した旨を学位記に付記します。

なお、先制医歯理工学コース疾患生命創薬科学プログラムの希望者は、入学後、履修登録時にプログラム指定科目を登録してください。

本コースに関することについては以下に問い合わせ願います。

統合教育機構 学務企画課 大学院教務第二係

e-mail : grad02@ml.tmd.ac.jp

#### 15. その他

- ・本研究科修士課程を修了し、引き続き博士（後期）課程に進学を希望する者は、別途入学試験（入学検定料及び入学料不要）を行います。
- ・本研究科修士課程 MMA コース及び MPH コースを修了し、引き続き博士（後期）課程に進学を希望する者は、通常の入学試験を受験する必要があります。ただし入学検定料及び入学料は不要となります。
- ・身体に障害があり、試験室に特別な配慮を必要とする場合は、出願時にその旨申し出てください。
- ・外国の学歴を有する者は、事前に入試課へ問い合わせ願います。

- ・ 出願書類の記載事項と事実が相違している場合は、入学を取り消すことがあります。
  - ・ 個人情報の取扱いについて
- ① 入学者選抜の過程で収集した個人情報は、入学者選抜の実施、入学手続、入学後の奨学・厚生補導並びに修学指導に関する業務を行うために利用し、この目的以外には利用しません。
  - ② 入学者選抜の過程で収集した個人情報は、「国立大学法人東京医科歯科大学個人情報管理規則」に基づき厳密に取り扱い、本人の承諾なく、第三者に開示・提供しません。
    - ・ 提出する証明書類と現在の氏名が異なる場合は、氏名の変更を証明する書類を添付してください。
    - ・ 入学試験に関する照会は入試課大学院入試係宛としてください。  
※問い合わせは志願者本人が行ってください。
    - ・ 出願書類に不備がある場合は受理しないので、出願の際には十分注意してください。また、受理された出願書類の変更は認めません。
- ・ 入学検定料、入学金及び出願時の提出書類等は、いかなる理由があっても一切返還しません。提出する際には原本のコピーをとり、保管してください。
  - ・ 本研究科では、職業を有している等の事情によって、標準修業年限を超えて一定の期間にわたり計画的に教育課程を履修し、修了することを願った者については、審査の上、許可することがあります。この制度の適用者は「長期履修学生」といい、当該学生の授業料支払総額は標準修業年限による修了者と同じです。この制度の詳細については、学務企画課（03-5803-4534）へ問い合わせ願います。
  - ・ 第1次募集入学試験で、入学定員に達した場合は、第2次募集を行わないことがあるので、事前に本学ホームページで確認又は入試課へ問い合わせ願います。

〒 113-8510 東京都文京区湯島 1 - 5 - 45  
 東京医科歯科大学統合教育機構  
 入試課大学院入試係  
 TEL : 03 (5803) 4924  
 e-mail : nyu-grad-02.adm@tmd.ac.jp  
 http://www.tmd.ac.jp

# 大学院医歯学総合研究科博士（後期）課程生命理工医療科学専攻分野構成

詳細は「研究テーマ検索システム」をご覧ください。 <http://reins.tmd.ac.jp/theme?m=home&l=ja>

番号	分野コード	分野	指導教員	研究内容	所属
1	5020	センサ医工学	三林 浩二	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 「センシング・バイオロジー」に関する基礎・応用研究</li> <li>2. Soft-MEMS 技術を利用した生体計測用のバイオセンサやウェアラブルセンサ、及びユビキタス生体計測の研究</li> <li>3. 生体ガスや住環境アレルゲンの高感度バイオセンサ及び可視化システムの研究</li> <li>4. 光ファイバー式の蛍光免疫計測法、並びに <math>\mu</math>-TAS（微量分析システム）に関する研究</li> <li>5. 化学→力学エネルギー変換素子（有機エンジン）による新規アクチュエータと有機ロボット、及び人工臓器の研究</li> </ol>	BM
2	5030	バイオ情報	中島 義和	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 生体イメージングに関する基礎・応用研究</li> <li>2. 医用画像・医用データの高次元化・多元化に関する研究</li> <li>3. 医用データのコンピュータ解析・診断に関する研究</li> <li>4. 生体情報記述と人体モデリングならびにその医療応用に関する研究</li> <li>5. コンピュータ統合手術支援に関する研究</li> </ol>	BM
3	5040	バイオエレクトロニクス	宮原 裕二	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. バイオセンシング工学に関する基礎・応用研究</li> <li>2. 生体分子・細胞応答の電気計測に関する研究</li> <li>3. 固/液界面の化学修飾と生体分子・細胞の機能発現に関する研究</li> <li>4. 機能性高分子材料の合成と生体制御デバイスの開発</li> <li>5. ナノ・マイクロテクノロジーを利用したセンサ材料の研究</li> </ol>	BM
4	3280	バイオデザイン	(代) 宮原 裕二	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 低侵襲手術における手術工程・技能解析の研究</li> <li>2. 手術工程の自動制御の研究</li> <li>3. 工程・技能を誘導するナビゲーションシステムならびにロボティクスの研究</li> <li>4. デジタルデータを用いた医療トレーニングシステムの研究</li> <li>5. 手術環境の最適化に関する研究</li> </ol>	BM
5	5050	物質医工学	岸田 晶夫	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 再生医療に貢献する材料および工学技術の開発</li> <li>2. 生体由来材料の加工・高機能化技術の開発</li> <li>3. 医用材料の新規炎症性評価法の開発</li> <li>4. ナノベシクルによる細胞機能制御技術の基礎および開発研究</li> <li>5. 免疫制御のための高選択的細胞捕獲デバイスの開発</li> </ol>	BM
6	5060	薬化学	影近 弘之	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. レチノイド及び核内受容体の医薬化学</li> <li>2. 難治疾患治療を志向した遺伝子転写及びシグナル伝達制御剤の創製</li> <li>3. 新規蛍光物質の開発を基盤とした細胞内情報伝達機構の解明</li> <li>4. 芳香族アミドの立体特性と機能性分子創製</li> </ol>	BM
7	5070	生命有機化学	細谷 孝充	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 新しい分子骨格の有機合成法開発にもとづく薬剤候補化合物の創出</li> <li>2. 歪み分子の特性を利用した新規分子連結法の開発</li> <li>3. 薬剤の標的タンパク質同定のためのプローブ開発</li> <li>4. 生体イメージング用蛍光プローブ、生物発光基質、PET プローブの開発</li> </ol>	BM

8	5080	メディシナルケミストリー	玉村 啓和	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 有機合成化学による機能性分子の創製</li> <li>2. ペプチドおよび他の天然物を基にした創薬研究・ケミカルバイオロジー研究</li> <li>3. がん・エイズ・アルツハイマー・関節リウマチ等をターゲットとした医薬創製</li> <li>4. 蛍光プローブ（生体機能探索分子）の創製とこれを用いる機能解明</li> </ol>	BM
9	5090	金属生体材料学	埴 隆夫	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. MRI アーチファクトを抑制するジルコニウム合金の開発</li> <li>2. 電気化学的表面処理・表面改質による金属の生体機能化</li> <li>3. 強加工によるチタン合金の高強度化</li> <li>4. 金属表面ナノ構造による幹細胞分化制御</li> <li>5. 材料-生体組織界面反応の解明</li> </ol>	BM
10	5110	有機生体材料学	由井 伸彦	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 細胞組織機能調節を目指した動的超分子表面の設計</li> <li>2. 難治疾患治療を目指した細胞内分解性超分子の設計</li> <li>3. 生体分子の生理活性亢進と細胞機能誘導を目指した超分子複合体の設計</li> <li>4. 組織再生を目指した超分子三次元体の設計</li> </ol>	BM
11	5120	バイオメカニクス	(選考中)		BM
12	5360	セラミックバイオマテリアル	横井 太史	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 層状リン酸カルシウム系硬組織修復材料の開発</li> <li>2. 超高靱性人工骨の開発</li> <li>3. 生体分子に応答する無機材料のバイオメディカル応用</li> <li>4. 治療と診断を両立するセラミックデバイスの設計</li> <li>5. 深部がん血管内治療用セラミックマイクロ/ナノ粒子の創製</li> </ol>	BM
13	5370	先進バイオ分子医学	松本 征仁	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. mRNA 治療法の開発</li> <li>2. 細胞運命決定の技術開発</li> <li>3. 分生生物学的手法による mRNA 治療の応用</li> <li>4. 先進的な核酸医薬の分子医学設計</li> </ol>	
14	5130	分子細胞生物学	澁谷 浩司	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 細胞増殖・分化因子と細胞内シグナル制御機構</li> <li>2. 疾患発症の分子機構</li> <li>3. 形態形成・器官形成の分子機構</li> </ol>	MR
15	5140	発生再生生物学	仁科 博史	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 細胞の生死や器官形成を制御するシグナル伝達系に関する研究</li> <li>2. 幹細胞の増殖や分化誘導シグナルに関する研究</li> <li>3. マウスや小型魚類を用いた肝臓研究</li> <li>4. 概日リズムを制御する分子時計に関する研究</li> </ol>	MR
16	5150	免疫学	鏑田 武志	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. SLE やギラン・バレー症候群などの自己免疫疾患における自己抗体産生メカニズムの解明</li> <li>2. B リンパ球活性化における細胞内小器官シグナル伝達</li> <li>3. 糖鎖シグナルによる抗体産生の制御</li> <li>4. 制御性 B 細胞を標的とした多発性硬化症や 1 型糖尿病の治療薬の開発</li> <li>5. 新規がん免疫療法の開発</li> </ol>	MR
17	5160	エピジェネティクス	石野 史敏 [2021.3.31 定年退職予定]	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. ヒト遺伝病・哺乳類の個体発生におけるゲノムインプリンティング機構の役割</li> <li>2. ヒトを含む哺乳類の生殖機構とエピジェネティック・リプログラミングに関する研究</li> <li>3. レトロエレメント由来の獲得遺伝子による哺乳類の進化機構の解析</li> </ol>	MR

18	5170	分子構造情報学	伊藤 暢聡	1. X線結晶解析やクライオ電子顕微鏡を用いた構造生物学 2. 蛋白質間相互作用の構造的・物性的解析 3. 蛋白質による低分子（薬剤）の分子認識機構 4. シミュレーションなどの立体構造を応用した構造情報科学	MR
19	5180	高次神経科学	(代) 伊藤 暢聡	1. 精神疾患の病態解析 2. 神経変性疾患の病態解析 3. 脳の形成機序における神経伝達物質の役割 4. グリア細胞の脳における機能 5. ゲノム編集による精神神経疾患モデルの作製	MR
20	5190	生体情報薬理学	竹内 純	1. 発生・分化を制御する機能因子・RNA分子の機能 2. 心室筋・心房筋・ペースメーカーの起源と系譜 3. 心臓再生モデルを用いたエピゲノム解析・プロテオーム解析 4. バイオインフォマティクス解析と開発 5. マルチカラーイメージング解析と開発	MR
21	5200	分子遺伝学	中西 啓	1. 癌発症の分子機構 2. タンパク質修飾のプロテオミクス 3. 中心体サイクルの機能と制御 4. DNAトポロジー制御機構の解析	MR
22	5210	環境エピゲノム	佐藤 憲子	1. 母胎環境リスク因子と新生児エピゲノム変化の解析 2. 動物実験によるDOHaD現象メカニズムの解明 3. 生活習慣病の発症に関わる遺伝子と環境因子の交互作用 4. 遺伝リスクを含めた統合的疾患リスク評価方法と個別化疾病予防に関する研究	MR
23	5380	ゲノム機能情報	二階堂 愛	1. 大規模遺伝子発現解析による細胞スクリーニングの開発 2. 大規模遺伝子発現データの情報解析技術の開発	MR
24	5220	理研生体分子制御学	分野長： 田中 元雅 指導教員： 袖岡 幹子 渡邊 信元 谷内 一郎 田中 克典 萩原 伸也	1. 神経細胞における生体分子の解析による精神・神経変性疾患研究（担当教員：田中元雅） 2. 有機合成化合物を基盤とする生体機能制御分子の創製と化学生物学研究（担当教員：袖岡幹子） 3. 生体機能を調節する生理活性物質の探索、標的同定、作用機作解析研究（担当教員：渡邊信元） 4. 生体分子によるリンパ球・分化との制御機構（担当教員：谷内一郎） 5. 生体内での有機合成化学による創薬研究と医療診断技術（担当教員：田中克典） 6. 植物の生理機能制御を目指した化学遺伝学研究（担当教員：萩原伸也）	※1 【注：連携 大学院分野】
25	5230	NCC腫瘍医科学	分野長： 荒川 博文 指導教員： 増富 健吉 浜本 隆二 安永 正浩 藤井 誠志	1. がん発生要因とそのメカニズムに関する研究 2. がん関連遺伝子の機能とその異常に関する研究 3. がんのゲノム・エピゲノム・プロテーム解析と個別化医療への応用に関する研究 4. がん微小環境・がん幹細胞・non-codingRNA・シグナル伝達に関する研究 5. 腫瘍標的分子・ドラッグデリバリー・診断治療法開発に関する研究	※2 【注：連携 大学院分野】
26	5240	細胞分子医学	佐々木純子	1. 脂質代謝異常による性転換の分子機構解明 2. がんの悪性化と脂質代謝との関連 3. アシル基の違いによるリン脂質分子種の機能解析	MR

27	5390	領域創成科学	分野長： 服部 淳彦 指導教員： 奈良 雅之 徳永 伸一	1. 概日時計と学習・記憶機構 2. 宇宙生物学とエネルギー代謝 3. 生命分子スペクトル解析学 4. 生命科学におけるネットワーク構造の基礎としてのグラフ理論の諸問題	
28	5400	データ科学アルゴリズム設計・解析	坂内 英夫	1. パターン照合・検索, 特徴抽出・発見のアルゴリズムとデータ構造 2. データ圧縮・圧縮処理のアルゴリズムとデータ構造 3. 文字列組合せ論	
29	5410	AI 技術開発	Heewon Park	1. 統計モデリングの理論及び手法論に関する研究 2. 疾患のシステムの理解に向けて説明可能な人工知能技術の開発研究 3. 健康・医療におけるオミックスデータ解析 4. 遺伝子発現制御機構の解明に関するネットワークバイオロジーの研究	
30	5270	形態・生体情報解析学	星 治	1. 原子間力顕微鏡の医生物学分野への応用 2. 染色体の高次構造解析 3. 成長円錐の制御機構解析	MT
31	5250	分子生命情報解析学	(代) 角 勇樹	1. 幹細胞生物学 2. 再生医療支援人材育成	MT
32	5260	遺伝子細胞検査学	鈴木 喜晴	1. マウスモデルを用いた振戦（震え）の解析 2. 中枢神経系髄鞘形成の分子メカニズム解明 3. 細胞外マトリックス分子による細胞機能制御の解明	MT
33	5340	分子病理検査学	沢辺 元司	1. ヒトおよびマウスにおける心臓伝導系の免疫組織化学的検討 2. 心臓老化のプロテオーム解析 3. 肝・胆道腫瘍の分子病理学的検討 4. Lipoprotein(a) の分子疫学的・臨床病理学的検討	MT
34	5300	生体機能システム学	伊藤 南	1. 視覚情報統合のための生体情報処理システムの数理モデル解析 2. 状況に応じた視覚情報の統合と認知のための神経メカニズムの解明 3. 医療支援のための数理モデルを利用した身体情報計測法の開発	MT
35	5280	呼吸器・神経系解析学	角 勇樹	1. 気管支喘息、COPD、間質性肺炎の病態解明 2. 肺疾患に対する遺伝子治療、免疫治療 3. 各種の非侵襲的脳機能測定法、画像解析法を用いた神経精神疾患の病態解明 4. 脳波を用いたてんかんの研究 5. 事象関連電位を用いた脳機能の評価	MT
36	5290	疾患生理機能解析学	柿沼 晴	1. ヒト iPS 細胞を利用した疾患病態モデルと分子標的の開発 2. 肝胆道疾患の発生・進展を制御する細胞間相互作用の解析 3. オルガノイド培養系を用いた肝胆膵疾患モデルの開発 4. 消化器系組織幹・前駆細胞の恒常性を調節する分子機構の解明 5. 肝再生と線維化を制御する分子機構の研究	MT
37	5310	先端分析検査学	大川龍之介	1. 心血管疾患発症の残存危険度を評価可能なバイオマーカーの開発 2. HDL 多様化の機序および性質・機能への影響 3. 赤血球関連脂質代謝の分子機構解析	MT
38	5350	先端血液検査学	西尾美和子	1. 造血器腫瘍を中心とした分子・遺伝子学的異常の解析 2. Epstein-Barr virus による T,NK 細胞腫瘍発症のメカニズムの解明と治療法の開発	MT
39	5320	免疫病態検査学	(選考中)	1. 膠原病における自己抗体の病態形成活性	MT

				2. 自己炎症疾患の病態解析	
40	5330	分子病原体検査学	齋藤 良一	1. 細菌の薬剤耐性化機構 2. 細菌の病原性発現制御機構 3. 細菌の分子疫学	MT

※「研究内容」一覧は2019年5月1日現在のデータを記載

※内容に変更のある場合、本学ホームページの大学院入試情報にて周知します。

BM：生体材料工学研究所

MR：難治疾患研究所

MT：生体検査科学専攻

※1：連携大学院分野（国立研究開発法人理化学研究所）

※2：連携大学院分野（国立研究開発法人国立がん研究センター）

【注】連携大学院分野（理研生体分子制御学、NCC腫瘍医科学）及び領域創成科学の分野長以外の教員を指導教員として出願する場合は、入学願書に指導教員及び分野長両名の押印が必要となるため、入学願書が通常のものとは異なるので、本学ホームページ（<http://www.tmd.ac.jp/admissions/graduate-school/youkou/index.html>）からダウンロードする際は注意してください。

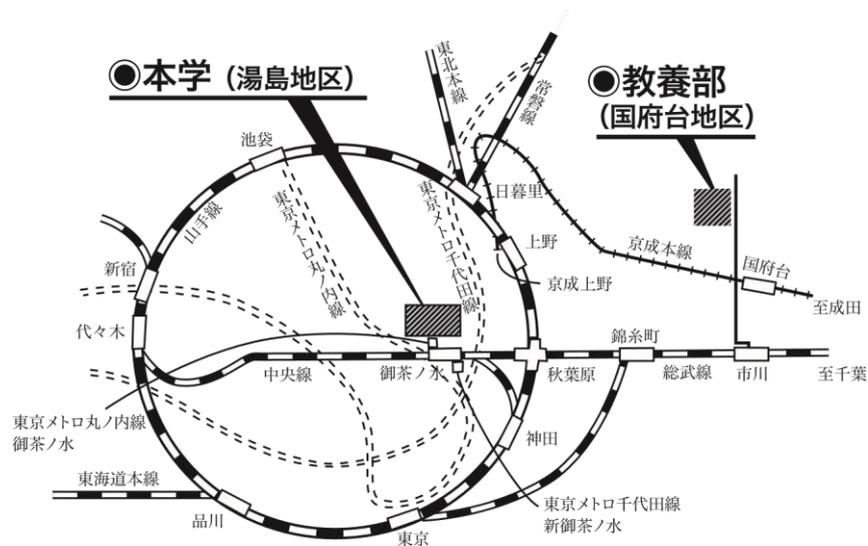
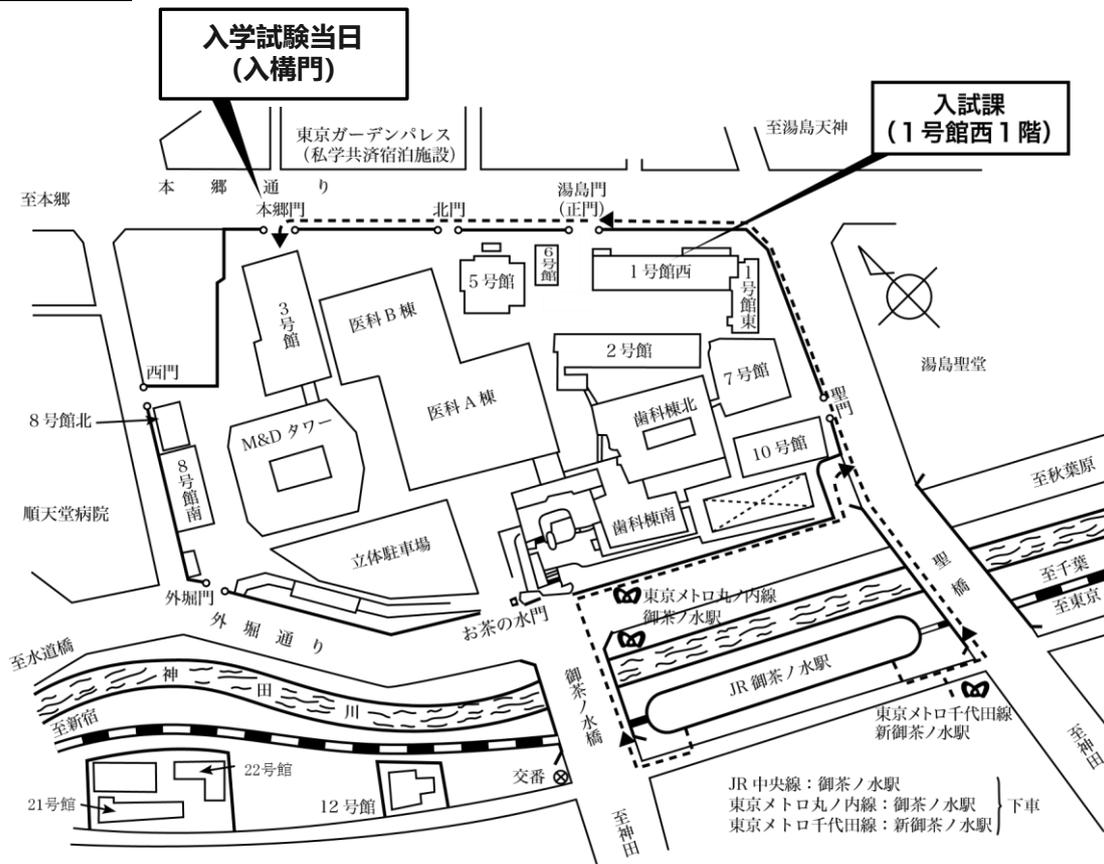
# 大学院医歯学総合研究科博士（後期）課程生命理工医療科学専攻組織及び連絡先

※市外局番の記載のないものは03です

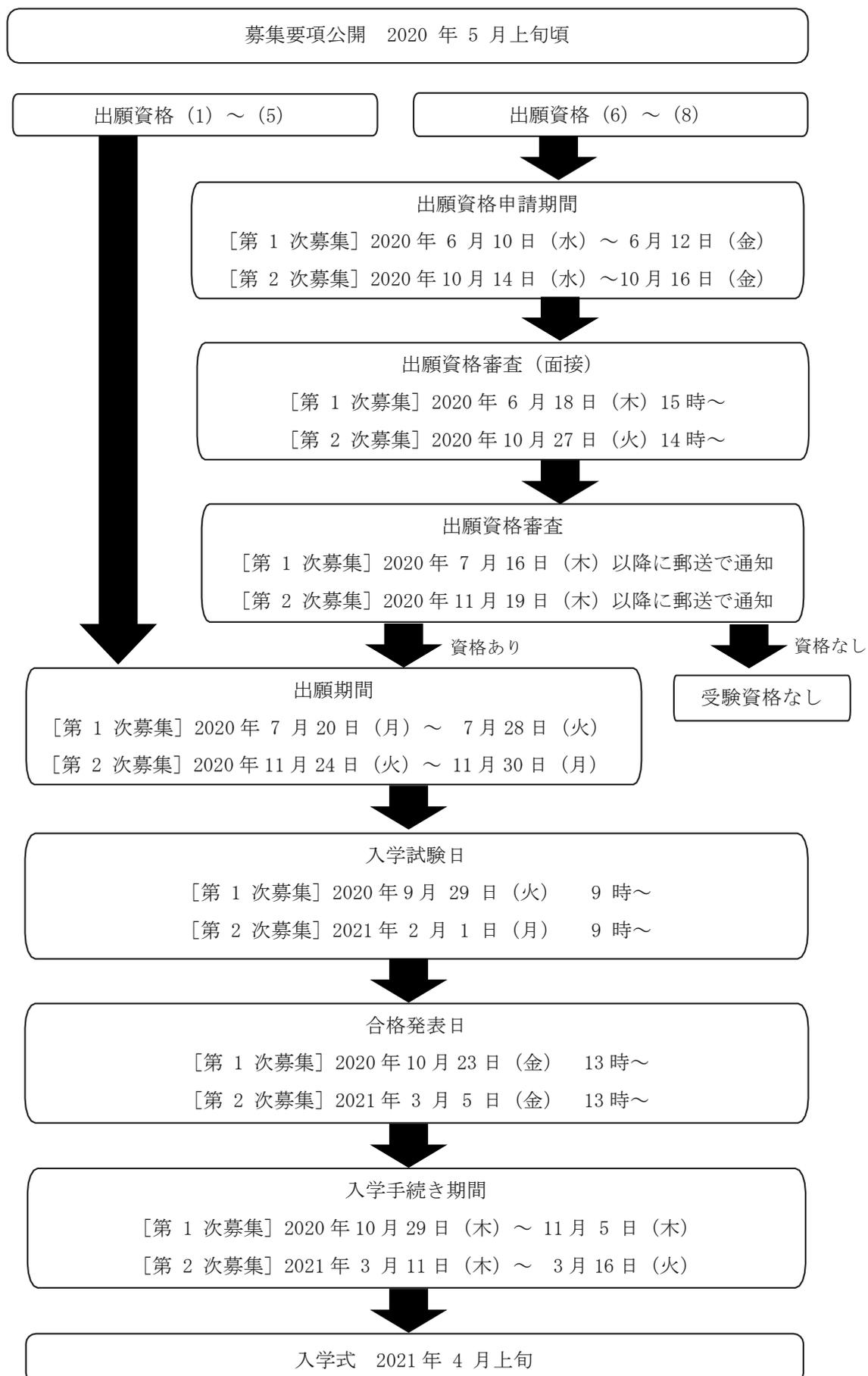
番号	分野コード	分野	指導教員	連絡担当者	電話番号	e-mail アドレス
1	5020	センサ医工学	三林 浩二	三林 浩二	5280-8091	m.bdi@tmd.ac.jp
2	5030	バイオ情報	中島 義和	中島 義和	5280-8173	nakajima.bmi@tmd.ac.jp
3	5040	バイオエレクトロニクス	宮原 裕二	宮原 裕二	5280-8095	miyahara.bsr@tmd.ac.jp
4	3280	バイオデザイン	(代)宮原裕二	宮原 裕二	5280-8095	miyahara.bsr@tmd.ac.jp
5	5050	物質医工学	岸田 晶夫	岸田 晶夫	5280-8028	kishida.mbme@tmd.ac.jp
6	5060	薬化学	影近 弘之	影近 弘之	5280-8032	kage.chem@tmd.ac.jp
7	5070	生命有機化学	細谷 孝充	細谷 孝充	5280-8117	thosoya.cb@tmd.ac.jp
8	5080	メディシナルケミストリー	玉村 啓和	玉村 啓和	5280-8036	tamamura.mr@tmd.ac.jp
9	5090	金属生体材料学	埴 隆夫	埴 隆夫	5280-8006	hanawa.met@tmd.ac.jp
10	5110	有機生体材料学	由井 伸彦	由井 伸彦	5280-8020	yui.org@tmd.ac.jp
11	5120	バイオメカニクス	(選考中)			
12	5360	セラミックバイオマテリアル	横井 太史	横井 太史	5280-8014	yokoi.taishi.bcr@tmd.ac.jp
13	5370	先進バイオ分子医学	松本 征仁	松本 征仁	5280-8087	mmatsumoto.bif@tmd.ac.jp
14	5130	分子細胞生物学	澁谷 浩司	澁谷 浩司	5803-4901	shibuya.mcb@mri.tmd.ac.jp
15	5140	発生再生生物学	仁科 博史	仁科 博史	5803-4659	nishina.dbio@mri.tmd.ac.jp
16	5150	免疫学	鏝田 武志	鏝田 武志	5803-5817	tsubata.imm@mri.tmd.ac.jp
17	5160	エピジェネティクス	石野 史敏	石野 史敏	5803-4862	fishino.epgn@mri.tmd.ac.jp
18	5170	分子構造情報学	伊藤 暢聡	伊藤 暢聡	5803-4594	ito.str@tmd.ac.jp
19	5180	高次神経科学	(代)伊藤暢聡	伊藤 暢聡	5803-4594	ito.str@tmd.ac.jp
20	5190	生体情報薬理学	竹内 純	竹内 純	5803-4951	juntakeuchi.bip@mri.tmd.ac.jp
21	5200	分子遺伝学	中西 啓	中西 啓	5803-5828	nakanishi.mgen@mri.tmd.ac.jp
22	5210	環境エピゲノム	佐藤 憲子	佐藤 憲子	5803-4595	nsato.epi@mri.tmd.ac.jp
23	5380	ゲノム機能情報	二階堂 愛	二階堂 愛	5803-4057	itoshi.nikaido.fgin@tmd.ac.jp
24	5220	理研生体分子制御学	田中 元雅	田中 元雅	048-467-6072	motomasa@brain.riken.jp
25	5230	NCC腫瘍医科学	荒川 博文	荒川 博文	3547-5273	harakawa@ncc.go.jp
26	5240	細胞分子医学	佐々木純子	佐々木純子	5803-5823	isjunko.pip@mri.tmd.ac.jp
27	5390	領域創成科学	服部 淳彦	服部 淳彦	047-300-7126	ahattori.las@tmd.ac.jp
28	5400	データ科学アルゴリズム設計・解析	坂内 英夫	坂内 英夫	5280-8623	hdbn.dsc@tmd.ac.jp
29	5410	AI技術開発	Heewon Park	Heewon Park	5280-8627	hwpark.dsc@tmd.ac.jp
30	5270	形態・生体情報解析学	星 治	星 治	5803-5361	o-hoshi.aps@tmd.ac.jp
31	5250	分子生命情報解析学	(代)角 勇樹	赤座 実穂	5803-5377	m-akaza.nuro@tmd.ac.jp
32	5260	遺伝子細胞検査学	鈴木 喜晴	鈴木 喜晴	5803-5364	nsuzbb@tmd.ac.jp
33	5340	分子病理検査学	沢辺 元司	副島友莉恵	5803-5375	soejima.mp@tmd.ac.jp
34	5300	生体機能システム学	伊藤 南	伊藤 南	5803-5366	minami.bse@tmd.ac.jp
35	5280	呼吸器・神経系解析学	角 勇樹	赤座 実穂	5803-5377	m-akaza.nuro@tmd.ac.jp
36	5290	疾患生理機能解析学	柿沼 晴	柿沼 晴	5803-5365	skakinuma.gast@tmd.ac.jp
37	5310	先端分析検査学	大川龍之介	大川龍之介	5803-5374	ohkawa.alc@tmd.ac.jp
38	5350	先端血液検査学	西尾美和子	西尾美和子	5803-5882	mnishio.lmg@tmd.ac.jp
39	5320	免疫病態検査学	(選考中)			
40	5330	分子病原体検査学	齋藤 良一	齋藤 良一	5803-5368	r-saito.mi@tmd.ac.jp

# 東京医科歯科大学案内図

●本学  
(湯島地区)



# 2021 年度大学院医歯学総合研究科博士課程 生命理工医療科学専攻 入学試験スケジュール





東京医科歯科大学統合教育機構入試課大学院入試係

〒113-8510 東京都文京区湯島 1 - 5 - 45

TEL 03-5803-4924

[nyu-grad-02.adm@tmd.ac.jp](mailto:nyu-grad-02.adm@tmd.ac.jp)

<http://www.tmd.ac.jp>